

**暑い夏こそ  
しっかりと運動**  
市民ラジオ体操会

7月29日、青葉小学校と鷲別小学校のグランドで『2023 登別市民ラジオ体操会』を開催しました。

当日は晴天に恵まれ、早朝から両会場には計132人の参加者が訪れました。

青葉小学校には『登夢くん』、鷲別小学校には『えんまくん』が登場。刻々と強まる日差しの下、参加者たちは音楽に合わせて体を動かし、心地よい汗を流していました。

また体操後は、モルック体験が行われ、参加者は不規則に弾む棒のコントロールに苦戦しながらも狙ったピンを倒したときには大きな歓声を上げていました。



▲避難訓練の様子

**いざという時のために  
幌別鉄南地区連合町内会  
防災個別避難訓練**

7月22日、幌別鉄南地区で津波の避難訓練が行われました。

同地区連合町内会は、高齢者や障がい者などの要支援者に対する個別避難計画作成のモデル地区であることから、本計画に基づく初の訓練として実施されました。

会長の森芳昭さんは「要支援者の状態や避難経路、避難までの所要時間など、支援者とともに検証することができた」と振り返りました。

9月9日(土)に実施される全市一斉防災避難訓練では、メガホンなども活用しながら、さらに実践的な訓練を行います。



▲夏の暑さに負けず汗を流す参加者



▲白熱した試合の様子と参加者

**白石市・登別市姉妹都市  
交流40周年記念事業**  
『白石・海老名・白石区・登別』  
姉妹都市少年スポーツ交流 野球大会

7月29・30日に、若草公園少年野球場で宮城県白石市と登別市の姉妹都市交流40周年を記念した野球大会が行われました。

この取り組みはスポーツを通じ、姉妹都市との交流を深め、さらなる発展を目的としています。今年は宮城県白石市と神奈川県海老名市、札幌市白石区、そして登別市の児童と指導者、計110人が集いました。

大会前日の対面式では、緊張しそわそわした様子の児童たちも、野球の試合が始まると笑顔が溢れ、チームや地域の枠を超えた友情や絆を育んでいました。



**4年ぶりに帰ってきた  
のぼりべつ夏祭り×  
登別ブランドまるしえ2023**

8月5日・6日の2日間、らいば公園やアーニス、その周辺道路で『のぼりべつ夏祭り×登別ブランドまるしえ2023』が開催されました。4年ぶりとなる『のぼりべつ夏祭り』と、登別ブランド推奨品や登別間魔やきそばを中心とした食イベント『登別ブランドまるしえ』の初コラボ開催。

当日は、雨が降ったりやんだり不安定な天気となりましたが、来場した人たちは屋台で買ったおいしいグルメに舌鼓を打ちながら、ステージイベントで行われたパフォーマンスを楽しみました。



▲賑わう祭り会場の様子